

# 「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2015年6月21日（日）9:30～15:30

作業項目：1）枝打ち・つる切り

2）水切り溝整備・設置

高所の枝打ちは、梯子やアルミステップを使い木に登ってするものだと思っていたが、会で高枝鋸という便利な道具を調達してもらったので、早速実地で試してみることにした。伸縮式になっていて、伸ばせば5m位の高さになる。44林班東南部の東海自然歩道沿い地区はほぼ間伐は終了しているが、手の届かないところの枝打ちには勿論全然手をつけていない。高枝鋸は5本あるので、2班に分かれて作業を始めた。ノコギリの切れ味は鋭く、面白いように作業は進み、今まで気になっていた高所の枝（枯れ枝も多い）が切り払われて、作業済みの林間は極めてスッキリした。

ただ、先端に鋭い刃のついた長くて重い道具なので、取り扱いには細心の注意が必要である。作業前の各接続部のロック確認、作業中及び鞘を外しての移動時は接近作業の厳禁、相当太い枝まで伐れるので落ちてくる枝に注意、特に東海自然歩道沿いは通行者に厳重注意等々、作業上の注意事項に留意して安全作業を心掛けたい。

近辺の東海自然歩道には随所に水切り溝が設置されているが、手入れが行き届かないため、土や落ち葉で埋まってしまったり、流土が盛り上がり隠れてしまったりして、水切りの役をなさないものが殆どである。枝打ち作業の傍ら5～6箇所の水切り溝の、整備、掘り起こし、新設を行った。

【参加者】斧田一陽 猪川誠 小櫃徹夫 倉谷邦雄 薦田佳一

須本 淳史 福井 誠丸 山 喜代司 宮本 廣 秦 康夫 計 10 名



① 集合写真



② 高枝鋸を使っての枝切り作業



③ 高枝刈り作業中



④ 水切り溝整備(東海自然歩道)